

東部中の学校目標

自律

よく考え、よりよく生きる人に

青年前期に入る中学生という年代、自分自身を深く見つめる「自分と向き合う力」そして、よりよく成長していこうという「自分を高める力」の伸長を図ります。



貢献

他を思いやり、人や社会に尽くす人に

社会へ出る時には、「他者につながる力」が必要になります。そのために必要な、他者（多様性）を理解する力、そして、共によりよい未来を創りあげようとする協調性を育みます。



自律・貢献・志

学びあい 高めあい たゆまず歩む東部中生



「自律」「貢献」の力を支えるのは、「あのような生き方をしたい。」「こんなことをしたい。」という「夢や可能性を信じ、自分をあきらめない力」であると考えます。それが「志」です。

志

未来に向かってたゆまず歩んでいく人に

中学校は、将来自立して社会に貢献できる大人になるための基礎を築く場であると考え、一人一人の生徒が夢や憧れ、志を持ち、将来の社会的な自己実現に向けて、仲間と共に学び合いながら自らの進路を切り拓き、よりよく生きていこうとする意欲と力を育むところであることを基本理念としています。

